

さらなる飛躍に向けて

平成27年1月 株式会社 興和

当社は、雪国特有の大地・水・雪に関わる技術を本業とし、それぞれの専門分野で新潟を中心に北陸地方や東北地方などで事業を展開してまいりました。

これまでの五十年余にわたり継承してきたことは、その時々々の社会情勢に対応した技術やサービスを社会に提供しつつ経営基盤の安定を図ってきたことであります。

国内の建設投資額がピーク時(1992年)の6割程度に推移している現状は今後も続くものと考えておりますが、当社が取り組んでいる「防災・減災分野」、「インフラの管理分野」や「環境・エネルギー分野」などは将来に渡って社会から必要とされる分野であります。

このことから当社が取り組んでいる三分野の六つの事業を「これからの時代に必要とされる技術やサービス」に変化させながら社会に提供し続ける所存であり、会社がこれから進むべき方向を明確にして全社員が共通の認識を持つことが肝要と考えております。

本年は創業から六十年を迎えることから、『さらなる飛躍』の決意を表す新たな『社章』を全社員の共通認識のシンボルとして制定いたしました。

新社章について

社名の「興和」は「和を以って会社を興す」との意味です。

当社は雪国を基盤としていることから、雪の結晶の基本形である正六角形の中に「人の和を象徴する円形で縁どった当社の頭文字のK」を配置しました。

正六角形は、六つの事業を通じて社会に貢献していることを表現するとともに、全社員一丸となってそれぞれの事業を発展させることによって「人の和」を象徴する⊙が大きくなることをイメージしています。

六つの事業

